



# 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社  
コード番号 7775 URL <http://www.daiken-iki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭一  
問合せ先責任者(役職名) 執行役員 管理部長 (氏名) 水口 隆則  
四半期報告書提出予定日 平成25年11月1日 配当支払開始予定日

TEL 06-6231-9917  
平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,683	8.6	671	15.7	677	18.4	436	20.5
25年3月期第2四半期	3,391	9.3	580	33.4	572	30.2	361	425.2

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
26年3月期第2四半期	28.96		28.73	
25年3月期第2四半期	24.45		24.15	

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第2四半期	7,844		5,218		66.5	
25年3月期	7,964		5,069		63.6	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,216百万円 25年3月期 5,066百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭		円 銭		円 銭
25年3月期	—	0.00	—	43.00	43.00
26年3月期	—	11.75	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.25	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の配当金については、本日(平成25年10月31日)公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を実施いたしました。

なお、株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期(予想)の年間配当金合計は48円00銭(第2四半期末23円50銭、期末24円50銭)となります。

## 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,520	6.4	1,305	3.5	1,300	4.0	825	4.8	54.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	15,920,000 株	25年3月期	15,920,000 株
26年3月期2Q	816,808 株	25年3月期	894,008 株
26年3月期2Q	15,063,833 株	25年3月期2Q	14,803,194 株

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成25年11月14日(木)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
3. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 補足情報	
生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による積極的な経済財政政策への期待感により円高の是正や株価上昇等が見られ、企業収益及び雇用の改善といった緩やかな景気回復傾向が見られます。しかしながら、欧州での政府債務問題の再燃、新興国の成長鈍化などを背景とした海外経済の減速懸念などにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、医療機器を取り巻く事業環境は、高齢化による需要の増加に加えて、院内感染や医療事故防止のための医療用消耗品は、ニーズが底堅く、国内外で需要拡大が続いております。しかしながら、国内の規制緩和の動きに合わせて国内外の電機メーカーを中心とした異業種からの新規参入や既存メーカーの新分野への積極的な取り組みなど、他メーカーとの競合は厳しさを増しており、引き続き業界を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、ユーザーと密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに高度先進医療分野への研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

#### ① 売上高

売上高は3,683百万円(前年同期比8.6%増)となりました。これは、主力のフィットフィックス関連では、手術室用の吸引器であるフィットフィックス及び病棟用の吸引器であるキューインポットが好調に推移しました。また、シリンジェクター関連では、特定保険医療材料である新型PCAセットが好調に推移したこと等によるものです。

#### ② 営業利益

営業利益は671百万円(前年同期比15.7%増)となりました。これは、主として売上の拡大により売上総利益が増加したこと等によるものです。

#### ③ 経常利益

経常利益は677百万円(前年同期比18.4%増)となりました。これは、主として営業利益が増加したこと等によるものです。

#### ④ 四半期純利益

四半期純利益は436百万円(前年同期比20.5%増)となりました。これは、主として経常利益が増加したこと等によるものです。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (イ) 資産

流動資産は前事業年度末に比べて、102百万円減少し5,284百万円となりました。これは、主として製品が60百万円、原材料が30百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は前事業年度末に比べて16百万円減少し2,559百万円となりました。これは、有形固定資産が2百万円増加したものの、無形固定資産の減価償却費が新規取得を上回ったことにより無形固定資産が14百万円減少したこと等によるものです。

## (ロ) 負債

流動負債は前事業年度末に比べて、75百万円減少し2,199百万円となりました。これは、主として短期借入金が200百万円、賞与引当金が18百万円、未払費用が9百万円それぞれ増加したものの、未払金(流動負債「その他」)が159百万円、未払消費税等(流動負債「その他」)が22百万円、未払法人税等が49百万円、1年内返済予定の長期借入金が41百万円、支払手形及び買掛金が27百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は前事業年度末に比べて、193百万円減少し426百万円となりました。これは、主として長期借入金が171百万円、長期未払金(固定負債「その他」)が21百万円それぞれ減少したことによるものです。

## (ハ) 純資産

純資産は前事業年度末に比べて、148百万円増加し5,218百万円となりました。これは、主として繰越利益剰余金が剰余金の配当により323百万円減少したものの、四半期純利益を436百万円計上したこと等によるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて、3百万円増加し1,914百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

## (イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により取得した資金は404百万円(前年同期比107百万円減)となりました。これは、主として税引前四半期純利益を676百万円、減価償却費を90百万円それぞれ計上し、たな卸資産の減少が100百万円あったものの、法人税等の支払いが291百万円、未払金の減少が132百万円、売上債権の増加が36百万円あったこと等によるものです。

## (ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は99百万円(前年同期比40百万円増)となりました。これは、主として保険積立金の解約による収入が7百万円あったものの、有形固定資産の取得により99百万円、無形固定資産の取得により6百万円それぞれ支出したこと等によるものです。

## (ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は301百万円(前年同期比165百万円減)となりました。これは、主として短期借入金の純増額が200百万円あったものの、長期借入金を213百万円返済し、配当金を322百万円支払ったこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は当初予想を上回る結果となりましたが、通期の業績につきましては、現時点では、平成25年3月期決算短信(平成25年5月15日公表)に記載いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,220	1,914,846
受取手形及び売掛金	2,282,468	2,319,495
製品	631,060	570,304
仕掛品	65,422	56,009
原材料	223,438	192,855
繰延税金資産	161,535	161,535
その他	112,620	70,169
貸倒引当金	△388	△388
流動資産合計	5,387,376	5,284,828
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	786,854	782,351
土地	1,197,677	1,197,677
その他(純額)	317,981	324,896
有形固定資産合計	2,302,513	2,304,925
無形固定資産		
投資その他の資産	87,598	73,278
投資有価証券	6,137	6,499
繰延税金資産	59,214	59,085
その他	140,392	135,080
貸倒引当金	△19,187	△19,131
投資その他の資産合計	186,556	181,534
固定資産合計	2,576,668	2,559,738
資産合計	7,964,045	7,844,566



(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	783,917	756,321
短期借入金	150,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	399,636	357,996
未払法人税等	299,437	249,723
未払費用	268,939	278,173
賞与引当金	—	18,913
その他	372,964	188,603
流動負債合計	2,274,895	2,199,731
固定負債		
長期借入金	566,591	394,613
その他	53,232	32,206
固定負債合計	619,823	426,819
負債合計	2,894,718	2,626,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	447,447	474,492
利益剰余金	4,231,180	4,344,313
自己株式	△108,256	△98,914
株主資本合計	5,066,246	5,215,766
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	484	717
評価・換算差額等合計	484	717
新株予約権	2,596	1,532
純資産合計	5,069,327	5,218,015
負債純資産合計	7,964,045	7,844,566

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,391,800	3,683,187
売上原価	1,707,556	1,805,898
売上総利益	1,684,244	1,877,289
販売費及び一般管理費	1,103,676	1,205,621
営業利益	580,568	671,667
営業外収益		
受取利息	154	278
受取配当金	124	127
保険解約返戻金	—	3,245
倉庫移転負担金	—	3,176
受取補償金	1,264	1,665
その他	598	1,609
営業外収益合計	2,142	10,103
営業外費用		
支払利息	5,715	3,413
その他	4,547	499
営業外費用合計	10,263	3,913
経常利益	572,447	677,857
特別利益		
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入額	7,350	—
特別利益合計	7,350	—
特別損失		
固定資産除却損	4,660	890
特別損失合計	4,660	890
税引前四半期純利益	575,137	676,967
法人税等	213,210	240,774
四半期純利益	361,927	436,192

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	575,137	676,967
減価償却費	133,966	90,650
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,350	△56
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△82,544	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	18,913
受取利息及び受取配当金	△279	△406
支払利息	5,715	3,413
保険解約返戻金	—	△3,245
固定資産除却損	4,660	890
売上債権の増減額(△は増加)	45,571	△36,971
たな卸資産の増減額(△は増加)	39,183	100,752
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,975	△27,272
未払金の増減額(△は減少)	△6,572	△132,602
未払費用の増減額(△は減少)	△5,929	9,211
その他	58,104	△1,634
小計	729,687	698,609
利息及び配当金の受取額	173	332
利息の支払額	△5,638	△3,359
法人税等の支払額	△212,530	△291,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	511,692	404,129
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△60,599	△99,031
無形固定資産の取得による支出	△5,093	△6,540
ゴルフ会員権の返還による収入	12,000	—
保険積立金の解約による収入	—	7,135
その他	△4,788	△735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,481	△99,171
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△297,670	△213,618
配当金の支払額	△169,923	△322,535
自己株式の取得による支出	△20	—
自己株式の処分による収入	849	35,322
その他	△222	△499
財務活動によるキャッシュ・フロー	△466,986	△301,331
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,774	3,626
現金及び現金同等物の期首残高	1,656,488	1,911,220
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,642,713	1,914,846

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の製品群別に記載しております。

## ① 生産実績

製品群	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	982,554	+0.2
シリンジェクター関連	531,146	△1.4
電動ポンプ関連	32,625	+51.7
手洗い設備関連	163,064	+13.6
その他	61,187	△20.2
合計	1,770,578	+0.5

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

## ③ 販売実績

製品群	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	2,223,780	+8.2
シリンジェクター関連	930,210	+9.0
電動ポンプ関連	29,067	△26.6
手洗い設備関連	373,864	+13.6
その他	126,264	+9.9
合計	3,683,187	+8.6

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。